

平成 1 4 年度診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成14年 3 月 1 8 日第 1 版

区分番号	改 正 内 容	改 正 対 応
F004	<p>処方せん料</p> <p>(項目の分割)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 7 種類以上の内服薬の投薬 (臨時の投薬であって、投薬期間が 2 週間以内のものを除く。) を行った場合 5 3 点 2 1 以外の場合 8 1 点 <ul style="list-style-type: none"> 1 7 種類以上の内服薬の投薬 (臨時の投薬であって、投薬期間が 2 週間以内のものを除く。) を行った場合 <ul style="list-style-type: none"> イ 後発医薬品を含む場合 4 3 点 □ イ以外の場合 4 1 点 2 1 以外の場合 <ul style="list-style-type: none"> イ 後発医薬品を含む場合 7 1 点 □ イ以外の場合 6 9 点 	<p>処方せん料を自動算定する場合 (院外処方モード、処方せん料を手入力していない) については、入力された医薬品より後発医薬品に該当するものが少なくとも 1 つ以上ある場合「イ 後発医薬品を含む場合」の点数を自動算定する</p> <p>【チェック】 処方せん料を手入力した場合は、それを優先して算定を行う 仮に後発医薬品に該当する薬を入力されていたとしても警告等の表示は行わない</p> <p>点数マスタに項目を追加する 後発医薬品区分 桁数 1 数字型 当該医薬品が、後発医薬品であるか否かを表す 0 : 後発医薬品以外 1 : 後発医薬品</p> <p>(注意) 後発医薬品対象薬剤については、現在不明確である 3 月 2 8 日頃までに確定しない場合は、後発医薬品区分を設定する更新データを月末までに提供することが、難しいのでしばらくの間は運用で対応をすることもありえる</p> <p>* 処方せんへの表示について 後発医薬品の対象薬剤についてその旨の表示が必要であるかは不明であるが、ユーザーの設定により表示の方法を指定できるようにする ただし、これについても点数マスタの後発医薬品区分が設定されていることを前提とする</p>

平成14年度診療報酬改定対応

日医標準レセプトソフト

平成14年3月18日第1版

区分番号	改正内容	改正対応
		<p>システム管理の「帳票編集区分情報」で、後発医薬品対象薬剤に対して表示を行う文言を設定できるようにする（全角文字で5文字まで） 例えば、「（後発）」と設定すれば、処方せんに</p> <p>(1) 医薬品名（後発） 3錠 医薬品名 3 カプセル 【1日3回毎食後に】（4日分）</p> <p>(2) 医薬品名（後発） 2錠 【1日2回朝夕に】（4日分）</p> <p>と表示を行う なお、設定を行わない（空白にする）場合は、何も表示は行わないので現状どおりとなる</p>